

心房細動アブレーションにおいて用いる焼灼指標を Force-time integral とする場合と Ablation index とする場合とでの有効性と安全性の比較

1. 研究の対象

2016年4月から2019年12月にかけて当院で心房細動アブレーションを行った方

2. 研究目的・方法

現在、高周波心房細動アブレーション治療を行う患者さんには、アブレーションインデックス (Ablation index) と呼ばれる焼灼の程度を評価する数値を目安にして治療を行っています。以前は Force-time integral と呼ばれるより単純な指標を用いていました。しかしながら、Ablation index ではより正確に焼灼の程度を評価することができるかとされていますが、Force-time integral を用いた治療と比べて、Ablation index を用いた治療で有効性・安全性に関してさらなる改善が得られているのかに関しては十分には検討されていません。すでに、Ablation index を用いた治療における成績に関しては当院で解析を行っておりますが、この時のデータを以前 Force-time integral を用いて治療を行っていた時期と比較して、治療に要する時間や合併症の頻度、術後の再発率に関して改善がみられているかを検討します。

3. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治 (研究責任者)

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000 (病院代表)

以上